

とみや議会だより

第11号



▲東向陽台桜並木

平成31年度 予算審議	……………P 2 ~
一般質問	……………P14~
よりよいまちづくりのために 委員会活動	……………P24~
議会報告会	……………P27

2019年(令和元年) 5月1日発行

発行責任者/富谷市議会議長
編集/議会広報調査特別委員会
〒981-3392
宮城県富谷市富谷坂松田30番地
Tel.022-358-0622

ホームページ

富谷市議会

検索



平成31年度 予算を審議

平成31年第1回定例会は、2月21日から3月15日までの23日間の会期で開かれました。開会初日の市長施政方針において、新年度の市政運営の方針と、富谷市総合計画の前期基本計画の体系に基づく各種施策の概要について説明がありました。

今回上程された、平成31年度一般会計予算および各種特別会計予算、平成30年度各種会計補正予算、富谷市民図書館基金条例の制定等、25議案を慎重に審議し、原案通り可決しました。

また、18人の議員が市政全般について一般質問をし、市政運営についてただしました。



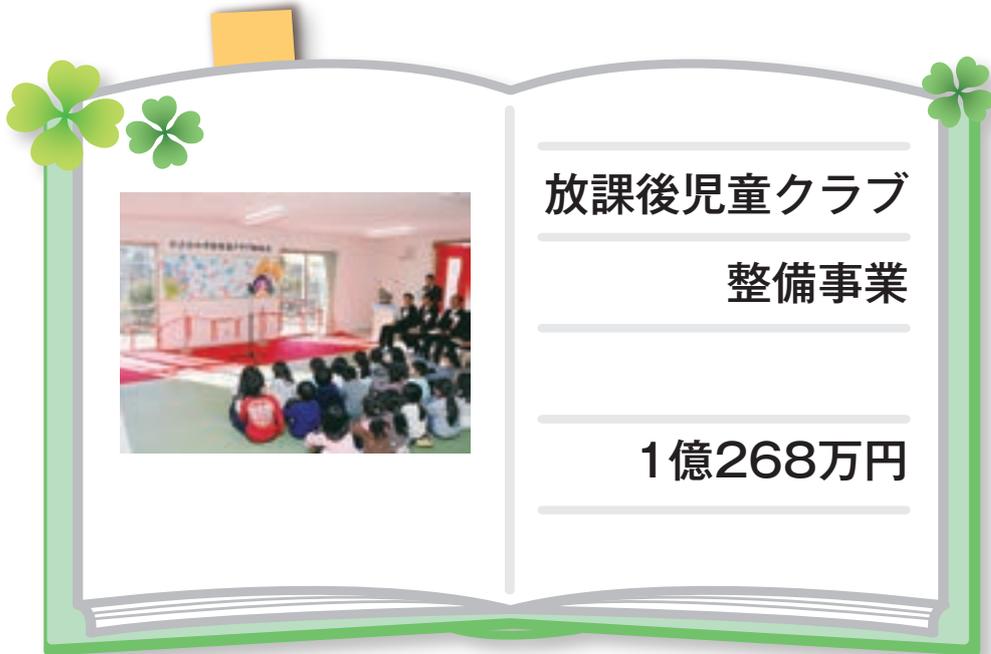
図書館整備事業

543万円



学校給食センター
運営・維持管理事業

5億786万円



放課後児童クラブ

整備事業

1億268万円



企業誘致事業

3,978万円

市長施政方針

今年、平成が終わる時代の節目となる年です。富谷市は、昭和から平成にかけて著しい人口増加を背景に単独で市制施行を果たすなど、まさに飛躍的な発展をとげた時代となりました。

5月には元号も変わり新しい時代が幕を開けます。本市にとりましては、穏やかでも発展と成長を続ける充実と安定の時代を目指したいと考えています。

二期目の市政運営にあたり、これまで以上に市民の声を大事にし、小さな声、声なき声にしっかりと耳を傾けて市民の幸せ、富谷市の発展のために誠心誠意取り組んでいきます。

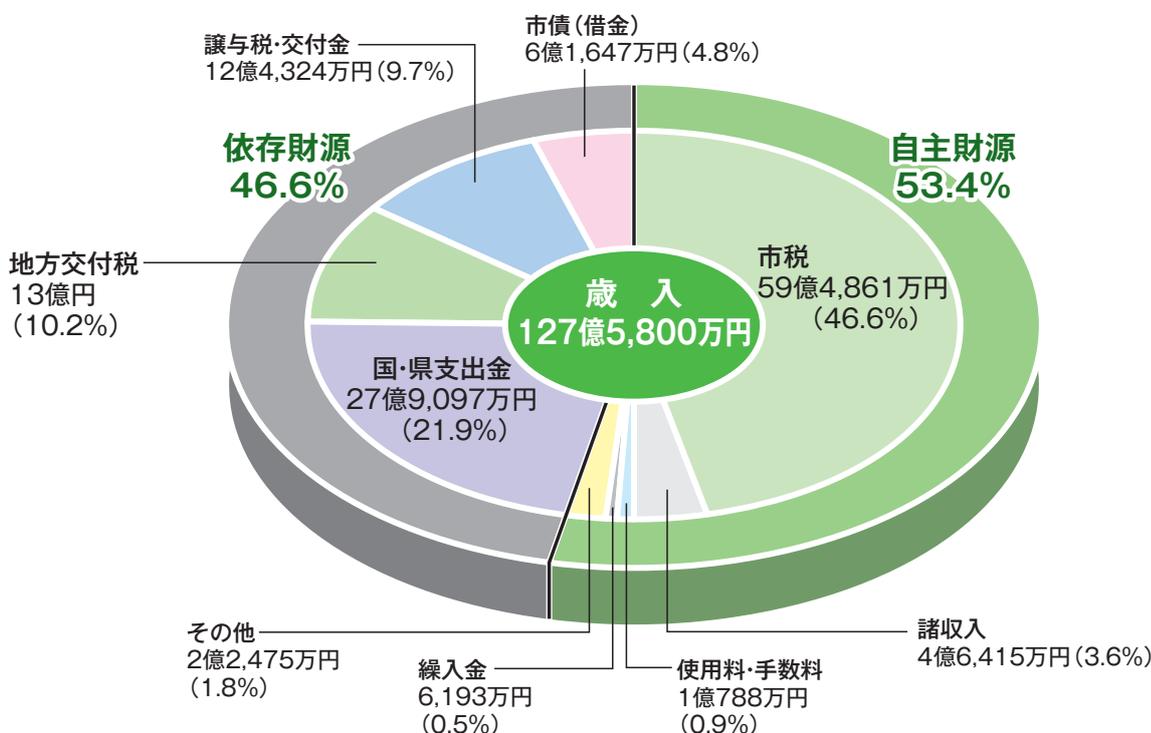
市政運営においては、「公共交通の利便性向上」、「第7回仙塩広域都市計画の見直しで認められた土地利用に関する事業の着実な推進」、「企業誘致の実現」、「各幼稚園、小中学校へのエアコン設置、(仮称)富谷市民

図書館の設置、待機児童ゼロの継続、ユニセフの子どもにやさしいまちに向けた取り組みなどの教育と子育て環境の充実」を図ります。そして「とみばすの継続などによる高齢者・障がい者支援の充実」、「宿場町富谷開宿400年記念事業、富谷塾の取り組みなど魅力あるまちづくりの推進による、とみやシティブランド向上」の6つの施策を柱とし、併せて総合計画に定めた各種施策と行政改革にしっかりと取り組むことにより、「住みたくなるまち日本一」の実現を目指して全力で取り組んでいきます。

平成31年度一般会計当初予算は、総額127億5,800万円で、前年度対比、4,200万円、0.3%増と2年振りの増額となったところですが、昨年度の35年ぶりに引き続き「財政調整基金」からの繰入金を計上せずに当初予算を編成しました。

一般会計

127億5,800万円



平成31年度 各種会計予算

一般会計	
	127億5,800万円
特別会計	
国民健康保険特別会計	42億2,455万円
介護保険特別会計	28億7,269万円
後期高齢者医療特別会計	3億5,263万円
下水道事業特別会計	8億3,029万円
公営企業会計	
水道事業会計	
収益的収入	11億4,441万円
収益的支出	11億3,816万円
資本的収入	1万円
資本的支出	2億423万円

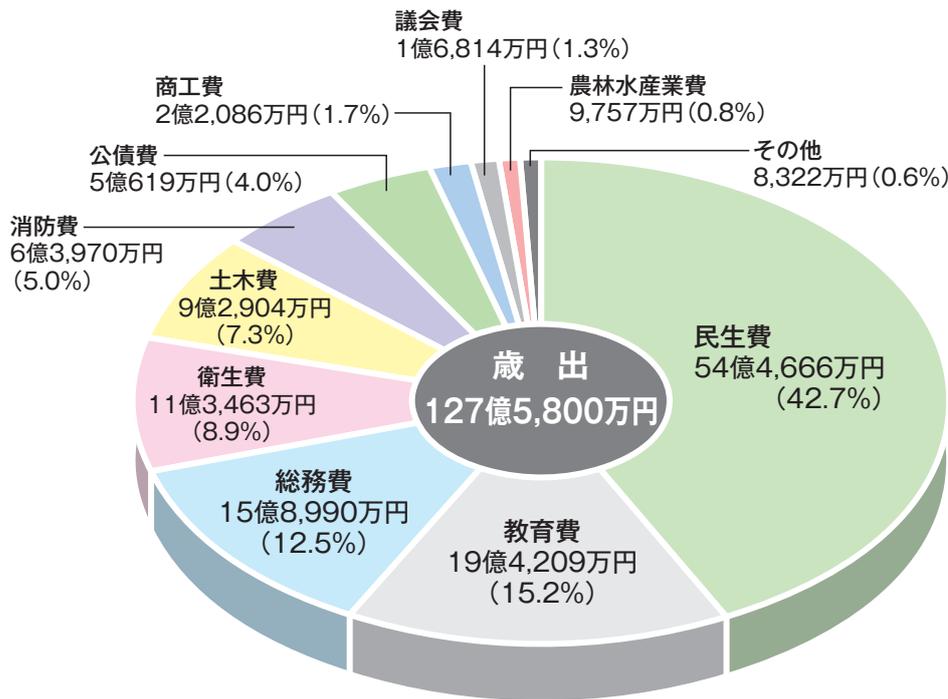
予算解説

平成31年度の一般会計予算は、前年度比4,200万円増の127億5,800万円です。

新規事業は、富ヶ丘地区舗装修繕事業、(仮称)やすらぎパークとみや整備事業、図書館整備事業、放課後児童クラブ整備事業、特定不妊治療事業などです。

- ・国民健康保険特別会計は、前年度比2.9%増の42億2,455万円です。
- ・介護保険特別会計は、前年度比5.7%増の28億7,269万円です。
- ・後期高齢者医療特別会計は、前年度比3.4%増の3億5,263万円です。
- ・下水道事業特別会計は、前年度比13.5%減の8億3,029万円です。
- ・水道事業会計は、予定年間総給水量522万1,597㎡で収益的収入11億4,441万円、収益的支出11億3,816万円です。

平成31年度 当初予算を可決



税金の主なつかいみち

消防費



- 黒川地域行政事務組合(消防)負担金事務 5億8,913万円
- 消防団員設置・運営事業 1,851万円
- 消防ポンプ整備事業 655万円

衛生費



- 一般廃棄物収集運搬処理事業 2億3,425万円
- 住民検診事業 1億7,112万円
- 感染症予防事業 1億2,756万円

土木費



- 市道穀田三ノ関線道路改良事業 1億6,300万円
- 市道維持管理事業 1億2,922万円
- 一般公園維持管理事業 8,889万円

総務費



- 基幹系システム運用事業 1億1,872万円
- 公有財産維持管理事業 8,195万円
- 防犯灯維持管理事業 5,942万円

教育費



- 学校給食センター運営・維持管理事業 5億 786万円
- 幼稚園就園奨励費補助事業 1億1,696万円
- 市立小学校維持管理事業 1億1,237万円

民生費



- 児童手当支給事業 10億9,570万円
- 認可保育所運営事業 7億 855万円
- 障害者自立支援給付事業 4億1,830万円

平成31年度 予算審査における 主な質疑

平成31年度の一般会計・各種会計および企業会計については、予算審査特別委員会を設置し、慎重に審議しました。

主な質疑の内容を要約してお伝えします。

なお、質疑の様子は、富谷市議会ホームページ内の「議会インターネット中継」でご覧いただけます。



ココをクリック!

総務・財政

マイナンバーカード

問 マイナンバーカードの交付状況と市民の利便性向上については。

答 本年2月末時点で5706件の交付で、交付率10・84%です。本年2月より市民交流ホールに申請機能が付いた自動証明写真機を設置しました。

移住支援事業

問 移住支援事業とは。

答 国の地方創生交付金を活用した県の事業です。移住による就業や中小企業などの人材確保を推進し、主に東京圏からの移住希望者に対し100万円を交付するものです。

しんまち

活性化事業

問 しんまち活性化構想

策定等業務とは。

答 来年度の開宿400年記念事業に向けた、しんまちの活性化を目的とした事業です。地域の方と活性化に向けた協議会を設立し、しんまちの将来像や歩んできた歴史などについて取り組んでいきます。

ふるさと納税

問 ふるさと納税の実績および返礼品は。

答 今年度2月末時点で965件、金額は1522万7000円です。返礼品は地域の事業所で加工、生産された品物です。

公営墓地

問 公営墓地（仮称）やすらぎパークとみやの供給時期は。

答 2023年度中には供給を開始したいと考えています。

空き家対策

問 来年度の空き家関連の事業については。

答 空き家対策計画を基本に、シルバー人材センター、不動産業協会と協定を結び、空き家の管理や有効活用を図っていきます。



教育・福祉

ICT教育

問 小学校のタブレット整備が一台あたり8人で使用は遅れているのでは。
答 32年度の更新時に国の基準を満たすように整備を考えています。

海外派遣事業

問 各中学校5人で計25人ですが、男女の割合は。
答 30年度は女子17人の68%、男子8人の32%です。

問 各中学校の申し込み倍率の状況は。

答 富谷中1・8倍、富谷二中1・6倍、東向陽台中4・2倍、日吉台中1・4倍、成田中2・8倍となっています。

給食

問 賄材料費3億488



6万円の計上に対し、富谷産の取り扱い金額は。

答 本市の使用野菜の金額は、平成30年度12月末177万3660円です。

子ども医療費助成

問 所得制限の状況は。

答 通院のみで、小学4年生以上の限度額の扶養の数は、
 0人↓532万円
 1人↓570万円
 2人↓608万円
 3人↓646万円
 4人↓684万円となっています。

過払い奨励費

問 幼稚園就園奨励費の過払いの総額は。

答 1661万4700円です。

問 回収率と未済額は。

答 77・1%で380万円になります。

災害援護資金

問 現在の貸し付け状況は。

答 67件で9804万4430円となっています。

問 滞納者の現状は。

答 19件で金額は246万3410円です。

産業・建設

農作物 有害鳥獣駆除

問 イノシシの個体数を減らすための市の考えは。
答 電気柵等の設置事業の補助金を追加しています。

問 解体場を検討すべきでは。

答 今後の課題として検討します。

危険ブロック

問 富谷の危険ブロック



の状況は。
答 緊急的なものが8件です。所有者に対応をお願いしています。

道の駅

問 今後の工程は。

答 策定中の基本構想をもとに、新年度に基本計画策定、次に実施計画という流れです。3年、5年スパンで進めます。

富ヶ岡公園

問 桜を使ったまちづくりは。

答 富谷塾の「はにかむ富谷」などの花いっぱい運動の活動を、桜に限らず

テレワーク事業

問 テレワーク推進支援事業の自身は。

答 TOMI+卒業生、IT企業誘致などで市内に法人登記してもらい、活動を行うための拠点を設けます。就労体験、セミナー、テレワーカーの育成、中核施設整備、空き家への誘致など調べているところです。

富谷ロード サポート制度

問 報奨金として予算立てした理由は。

答 協働による公共管理の推進の新規事業です。100m以上の区間を設定し、町内会や企業、市民グループなどの団体10〜20人以内で年2回以上の活動、1年以上継続する団体に報奨金交付など要件を定めます。

特
別
会
計

公
営
企
業
会
計

国民健康保険

問 平成31年度の国保世帯数と被保険者数は。
答 5038世帯、8483人です。
問 国保税低減対象世帯数は。
答 平成31年1月末現在、2割軽減が213世帯、5割軽減が865世帯、7割軽減が1306世帯です。
問 子育て世帯の負担軽減の検討は。
答 平成31年度中の検討は厳しいです。
問 短期証の発行状況は。
答 滞納額10万円以上で、納期限から6カ月経過しても納税がない人が対象となります。

短期証のうち、1カ月証が42件、3カ月証が47件、6カ月証が21件、合計110件です。

問 1カ月証発行を再考する時期では。
答 今のところ見直す考えはありません。
問 収納率は。
答 平成29年度の収納率は、現年分で96・19%、滞納分で19・14%です。
問 国保加入者の減少理由は。
答 後期高齢者医療への加入と社会保険加入者の増によりです。
問 国保から社会保険に加入する人数は。
答 社会保険加入により国保の資格を喪失する方は、平成30年12月現在、984人です。
問 胃カメラによる胃がん検診の検討は。
答 胃カメラ検診を受け入れる医療機関があるかどうか課題です。

水道事業 (公営企業会計)

問 鷹乃杜地区配水管更新工事の場所は。
答 1丁目地内です。
問 配水管の長さは。
答 管敷設工事300mの予定です。
問 単独の事業ですか。
答 側溝有蓋化の工事部分は配水管も老朽化しており、一緒に行います。
問 漏水調査の予定は。
答 前年度とほぼ同様で、主に富ヶ丘全地区、あけの平の一部地区です。
問 同じ調査に予算をかけ

るよりも敷設がえをした方が余計な費用をかけずに更新できるのでは。
答 広い範囲で行うことは予算等もあり、計画的に進めていきたいと考えています。
問 今後の運営、更新など計画だけでも構築が必要では。
答 今後の参考にします。
問 水道管理に関して長期計画は。
答 平成30年度までに事業計画の作成を進めています。

介護保険

問 つどいふれあいサロン事業の48万3000円の減額理由は。
答 自立通所も考え、送迎費に係る部分です。
問 つどいふれあいサロン事業は、認知症予防と健康寿命に効果がありますが、対応策は。
答 一般事業として対象者を広げ、多様な展開で認知症予防、足腰も鍛えるなどダブル効果を狙います。
問 介護予防、生活支援サービスの伸びが低かった

理由は。
答 新たに市が起こした新総合サービスへの移行が少なかったためです。
問 第8期計画のアンケートの委託料の内容は。
答 一般競争入札による実態把握調査です。
問 実態把握調査は市独自で行うべきでは。
答 調査に関しては委託した方が安く、効率的です。ただ、政策的な部分等は職員が行います。

討論



一般会計予算

前年とほぼ同額で 新規事業の拡充

賛成 安住 稔幸 議員

平成31年度一般会計予算は、前年度からの継続事業に加え、新規事業に、パークゴルフ場と公営墓地の一体整備の(仮称)や

すらぎパークとみやの基本設計策定等の着手、放課後児童クラブの富谷小学校敷地内整備事業などが予算化されています。予算額は前年度とほぼ同額でありながら、行政改革により、新規事業や継続事業の拡充も盛り込まれ、市民の福祉向上はもとより、来年の富谷開宿400年記念事業への取り組み、とみやシティブランド向上など、おおむね評価できるもので賛成します。

住民の福祉増進を 求める

反対 佐藤 聖子 議員

財政調整基金は適正な残高を確保し住民サービスの拡充に努め、待機児童問題は、独自の施策で保育士を確保することで

近隣自治体の保育士処遇改善につながることを考えるべきです。学校給食は民間委託ではなく、調理員の直接雇用が重要と考えます。自衛隊から要請の高校生名簿提出は、自衛隊法と施行令に義務が明記されておらず、個人情報保護の対応が重要です。10月実施予定の消費税引き上げが市民への影響、地方財政悪化の懸念に対し無頓着に見えます。住民の福祉増進を求めます。

討論



国民健康保険 特別会計予算

健全かつ適正な 運営を期待

賛成 畑山 和晴 議員

国民健康保険税については、年々減収となつていますが、国保税額を上げることなく、国保財政調整基金を活用し、市独

自に激変緩和を講じ、国保加入者の負担軽減を図っています。市においては、データヘルス計画および特定健康診査等実施計画を基に特定検診や疾病の重症化予防に取り組まれました。また効果的かつ効率的な保険事業により、被保険者の健康保持増進および医療費の適正化、適切な保険給付の実施、きめ細やかな収納体制など、健全かつ適正な運営を期待し賛成します。

負担軽減策が必要

反対 藤原 峻 議員

富谷市は、国保税引き下げを数回にわたり実施していますが、依然として負担は重いものがあります。また、基金繰り入

れや激変緩和により急激な上昇は防ぐとありますが、今後の国保税の増税が想定され対策が必要です。これを解決するために国庫負担金割合を抜本的に引き上げることが国に対して強力に求め、国保加入者の負担軽減を図ることが重要です。また短期証110人の4割近くが市役所内に保留されており、速やかに交付すべきと考え反対します。

にしむら かずよし 副市長に 西村 一慶 さん 全員賛成で選任に同意

平成31年3月末、高橋義広副市長退任に伴い、若生裕俊市長から西村一慶さんを選任する提案が示されました。
無記名投票の結果、議員全員が選任に同意しました。



(経歴概要)

昭和61年東北学院大学経済学部卒業後、宮城県に入庁。仙台南県税事務所、保健環境部医務課、企画部政策課、環境生活部国際交流課、総務部広報課、教育庁教職員課、経済商工観光部自動車産業振興室、経済商工観光部アジアプロモーション課などを歴任。

2022年の開館を目指します

富谷市民図書館基金条例の制定

図書館施設の整備および機能の充実を図るため、富谷市民図書館基金を設置するものです。

2022年の開館を目指し、基本計画の整備を進めています。財源は積極的な外部資金の活用を行います。

平成30年度はふるさと納税でプロゴルファーの大山志保さんや、多くの人たちから寄附が寄せられ、現在320万円近くが基金となっています。

今後、寄せられる外部資金も含めて財源を適正に管理し、図書館の整備や将来的な運営を円滑に進めていきます。

問 外部資金が3億円に達成しない場合の具体的な調達方法は。

答 積極的に支援を募るガバメントクラウドファンディングと、企業版ふるさと納税を考えています。

す。

問 企業向けにどう対応していきますか。

答 全国の富谷出身、富谷にかかわりの深い企業家の人をリサーチし、支援の輪を募っていきます。

問 施設整備のためにユーマイタウン基金を活用する検討は。

答 特目基金ですので活用を排除しているわけではありません。まずは外部資金をしっかりと確保していきます。

問 基金の管理方法は。

答 効果的な運用を行うこととし、財政課などと検討します。

問 外部資金が3億円以上集まった場合、広さや冊数を充実する考えは。

答 まずは、その金額をしっかりと獲得していきたいと思います。

問 3年間で3億円の寄附を集めるための環境づくりや計画は。

答 ガバメントクラウドファンディングで、どの程度の資金を集められるか、企業版ふるさと納税では企業にどのようなアプローチをしていくか計

画づくりを行います。また、これまでの市民協働も含め、全国に富谷市の魅力や施策をしっかりと発信しながら進めていきます。



※ガバメントクラウドファンディング：自治体などが事前に事業資金の用途を限定し、賛同者から寄付金を募集する仕組み。

土地の処分について (未利用地)



未利用地となっていたひより台二丁目地内の土地

昭和58年の取得時から未利用地となっていた、ひより台二丁目地内の土地を処分するものです。平成30年12月、ひより台二丁目地区計画の変更により、建築できるものを緩和し、従前の集合住宅・寄宿舎に、専用住宅・兼用住宅・下宿・長屋を加えたものです。平成30年12月、公募型プロポーザルにより公募開始。平成31年2月、土地売買仮契約をトヨタ

ホーム株式会社と締結。2020年4月からの販売予定となっています。また、この用地に係る

維持管理経費は、除草経費として年間約96万円でしたが、売却後は削減されます。

問 何社の入札ですか。

答 プロポーザルの応札は2社です。

問 入札価格は。

答 3億4560万円です。

問 計画の変更で不動産鑑定市場価値が高まりましたが、変更により不動産鑑定に差が出る状況でしたか。

答 計画前の金額は2億5400万円です。もし計画を変更して戸建てを建てた場合の鑑定でも2億8200万円ほどです。価値としては、戸建てに直すよりは、集合系のまま売却した方が高く売れる試算でした。

問 地域の了解を得る説明会の開催は。

答 業者主導による造成前の説明を条件づけています。

補正予算

問 3地区の側溝整備事業の施工延長は。

答 太子堂地区は約280m、富ヶ丘地区は約220m、鷹乃杜地区は約200mです。

問 400万円計上されている市道穀田三ノ関線埋設物撤去工事の内容は。

答 工事区間内のコンクリートがら、アスファルトがらを除去する費用です。なお、埋設量は現段階では不明です。

問 東向陽台保育所屋根および外壁改修工事について1486万円計上していただきます。

答 は。国の動向を見ながら

すが、築42年の建物にか

けすぎでは。

問 東向陽台保育所の改築、移転など含め今後の対応は。

答 敷地面積が850㎡ほどですので、今の場所での建て替えは考えづらいと思います。

問 給付型奨学金の検討

答 は。国の動向を見ながら

研究していきます。

問 2736万円計上されている風しん感染症予防ワクチン追加対策業務の内容は。

答 対象者は、現在39歳から56歳までの男性です。国が行う3年間の事業です。

問 私立幼稚園就園奨励費の過払いの未納額と今後の対応は。

答 未納残高は380万円です。粘り強く回収に努めます。

●●主なつかいみち●●

- 認可保育所運営事業 5,133万円
- 生活保護扶助事業 3,313万円
- 感染症予防事業 2,978万円
- 市道三ノ関大崎線道路改良事業 3,044万円
- 太子堂地区側溝整備事業
- 富ヶ丘地区側溝整備事業
- 東向陽台地区側溝整備事業 各2,500万円

福祉サービスの支援体制を整備 富谷市地域福祉計画 推進協議会条例の制定

地域福祉計画の策定や変更等に関する事項について調査審議する機関を設置するため制定します。

地域福祉計画の内容は、高齢者・障がい者・児童福祉分野において、住民や関係機関と協働で福祉サービスや活動の支援体制を総合的、計画的に整備します。そして、今後の福祉コミュニティづくりの方針、方向性を住民に示す計画として策定します。

立計画など包含した計画です。

問 委員の想定人数は。

答 18人以内です。

問 内容と任期は。

答 委員の構成内訳は、学識経験者、福祉および保健団体の代表者、地域団体関係者、公募による市民、その他市長が特に必要と認める者となっております。

任期は3年とすることを定めています。

また、報酬および費用弁償に関する条例の一部改正を行い、本協議会設置に伴い、会長の月額6000円と委員の5800円を加えます。

人事

人権擁護委員に

ちゅうばちかつとし

中鉢勝利さん

再任

人権擁護委員の任期満了に伴い、市長より推薦され、全会一致で可決しました。任期は3年です。

人権擁護委員に

たきゅうえふこ

武弓恵扶子さん

新任

人権擁護委員の任期満了に伴い、市長より推薦され、全会一致で可決しました。任期は3年です。

お詫びと訂正

とみや議会だより10号の19ページ「教育委員の人事」に誤りがありました。

教育委員の任期3年を任期4年に訂正し、お詫び申し上げます。

議会を傍聴してみませんか

次回の定例会は6月中旬開会予定です。

詳しくは議会事務局へお問い合わせください。TEL 358-0622

※定例会が6月中旬に開会することに伴い、議会だよりは9月1日発行予定となります。

富谷市議会の インターネット 録画配信を しています

富谷市議会録画配信URL

<http://www.tomiya-city-stream.jfit.co.jp/>

富谷市議会インターネット

検索

富谷市議会インターネット中継
TOMIYA CITY ASSEMBLY INTERNET STREAM

富谷市議会事務局
〒480-0302
富谷市富谷町富谷町2丁目1番地
TEL: 020-358-0622
FAX: 020-358-0300
Mail: ka@tomiya-city.jp

画面中継
 > 会議名でさがす
自議決の一覧からさがします
 > 議員名でさがす
議員名の一覧からさがします
 > ことばでさがす
質問に該当する会議名でさがします

このページについて
 ・動画中継をご覧になりたい方は、Flash Player プラグインのインストールが必要となります。
 ・この動画中継は録画および音声は、富谷市議会の公式記録では取りません。
 ・動画中継を多数のデバイスで同時に視聴した場合、検索が表示されない場合がございます。
 ・各ページに記載の文章、写真、音声、動画等の権利を侵害することはありません。
 ・詳しくはご利用についてをご覧ください。

お問い合わせ
 富谷市議会事務局
〒480-0302
富谷市富谷町富谷町2丁目1番地
TEL: 020-358-0622
FAX: 020-358-0300
Mail: ka@tomiya-city.jp

このページで得た情報は富谷市議会の所有物、著作権は富谷市に帰属しております。
Copyright © TOMIYA CITY ASSEMBLY. All rights reserved.

第1回定例会 (2/21~3/15) 議案採決結果一覧

議案	賛成	反対	議決結果	金子	青柳	若生	長谷川	畑山	齊藤	藤原	佐藤	浅野	西田	菅原	出川	浅野	高橋	佐藤	山路	渡邊	浅野	安住	相澤	提案者
				透	信義	英俊	美	和晴	秀行	峻	聖子	武志	嘉博	福治	博一	直子	正俊	克彦	清一	俊一	幹雄	稔幸	榮	
富谷市民図書館基金条例の制定について	18	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席
富谷市地域福祉計画推進協議会条例の制定について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
富谷市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
富谷市税条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
富谷市復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
富谷市国民健康保険高額療養費貸付基金条例の一部改正について	18	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
富谷市国民健康保険出産資金貸付基金条例の廃止について	18	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度富谷市一般会計補正予算(第6号)	18	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度富谷市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	18	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度富谷市下水道事業特別会計補正予算(第4号)	18	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度富谷市介護保険特別会計補正予算(第4号)	18	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度富谷市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	18	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度富谷市水道事業会計補正予算(第4号)	18	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成31年度富谷市一般会計予算	17	2	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成31年度富谷市国民健康保険特別会計予算	17	2	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成31年度富谷市下水道事業特別会計予算	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成31年度富谷市介護保険特別会計予算	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成31年度富谷市後期高齢者医療特別会計予算	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成31年度富谷市水道事業会計予算	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
富谷市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
土地の処分について	18	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度市道穀田三ノ関線道路改良工事請負契約の変更について	18	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成31年度富谷市一般会計補正予算(第1号)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
副市長の選任につき同意を求めることについて	19	0	原案可決	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	19	0	原案可決	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	19	0	原案可決	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

○賛成 ×反対

※議長(相澤榮)は採決に加わりません。

※「富谷市民図書館基金条例の制定について」、「富谷市国民健康保険高額療養費貸付基金条例の一部改正について」、「富谷市国民健康保険出産資金貸付基金条例の廃止について」、「平成30年度富谷市一般会計補正予算(第6号)」、「平成30年度富谷市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)」、「平成30年度富谷市下水道事業特別会計補正予算(第4号)」、「平成30年度富谷市介護保険特別会計補正予算(第4号)」、「平成30年度富谷市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)」、「平成30年度富谷市水道事業会計補正予算(第4号)」、「土地の処分について」、「平成30年度市道穀田三ノ関線道路改良工事請負契約の変更について」は、議長欠席により副議長(安住稔幸)が議長の職務を行ったため、採決に加わりません。

※「副市長の選任につき同意を求めることについて」、「人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて」、「人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて」については、無記名投票のため各議員の賛否は把握できません。

18人の 議員が 問う

一般質問

第1回定例会では18人の議員が質問に立ちました。各議員が行った一般質問の概要を15ページから23ページまで発言順に掲載しています。

一般質問の様子はインターネット録画配信でご覧になれます。

また、一般質問についての詳細は議員にお尋ねください。

No.1
p15 西田 嘉博 議員
● 幹線道路の照明灯を問う
● 水道事業について

No.8
p18 金子 透 議員
● 市道穀田三ノ関線開通後の新町は
● 市民協働への行政の関与は

No.14
p21 長谷川 る美 議員
● 放課後児童クラブと放課後こども教室について

No.2
p15 菅原 福治 議員
● 若生市長の2期目を迎えたまちづくりと政治姿勢について
● 県上工下水道の民間委託について

No.9
p19 浅野 直子 議員
● 地区防災計画と備蓄について
● 期日前投票宣誓書と18歳選挙権周知について
● 待機児童支援について

No.15
p22 安住 稔幸 議員
● (仮称)やすらぎパークとみやについて
● 富谷市まちづくり産業交流プラザについて

No.3
p16 山路 清一 議員
● 交通安全ボランティア活動等を問う
● 開発事業担当室の設置を問う

No.10
p19 佐藤 聖子 議員
● 学校給食の民間委託方針を問う
● 子どもと保護者が安心できる施策を問う

No.16
p22 佐藤 克彦 議員
● 富谷市の農業振興策を問う

No.4
p16 渡邊 俊一 議員
● 鉄道延伸について伺う
● 市道志戸田野田線の整備について伺う

No.11
p20 浅野 武志 議員
● 富谷宿・しんまち地区活性化について

No.17
p23 藤原 峻 議員
● 国保税の低所得者、子育て世代への支援を
● 化学物質過敏症に対する啓発・対策強化を問う
● 図書館建設に向け、市民の意見をどう反映させるのか

No.5
p17 畑山 和晴 議員
● 富谷市総合運動公園グラウンド、トイレの洋式化について
● 化学物質過敏症の対応策について

No.12
p20 若生 英俊 議員
● 新たな軸となる基幹公共交通の実現可能性を問う
● 出張所のあり方の検討について

No.18
p23 齊藤 秀行 議員
● 社会資源を守る

No.6
p17 出川 博一 議員
● 2期目 4年間の市政運営は
● これからの教育環境はいかに

No.13
p21 高橋 正俊 議員
● 成田せせらぎ公園の今後の維持管理について
● 市が所有している土地の有効活用について

No.7
p18 青柳 信義 議員
● 富谷市公共交通ランドデザイン(案)について問う

※このページでは議員が提出した一般質問通告書のとおり掲載しており、15ページからの要約した見出しと異なる場合があります。

問 幹線道路の道路照明灯を問う

答 LED化は計画的に進める

地球規模の環境汚染を防止することを目的に

「水銀による環境の汚染の防止に関する法律」水

銀汚染防止法が制定されています。本条約の発効

により、水銀灯は202

1年以降、製造や輸出入が原則禁止となります。

問 道路照明灯のLED化は平成30年度にみやぎ

環境交付金を財源として実施した内容ですが、一

般財源はどの位ですか。

答 道路照明灯LED交換工事、成田地内104



灯を交換し、みやぎ環境

交付金646万1000円、一般財源8万380

0円となっています。

問 市内全体のLED化率と最も進んでいる地域

は。

答 平成31年2月末現在市内全体の約22%です。

最も進んでいる地区は成田地区で約60%です。

問 富ヶ丘地区の道路照

明灯の現状認識とLED化の時期は。

答 富ヶ丘地区を調査し

他の団地の幹線道路に比べて、ランプの照度が低いことを確認しました。

そのため夜間の通行において若干暗く感じると思

います。夜間の道路通行の安全を図るため計画的

にLED化工事を実施したいと考えています。

問 再来年度中の事業開始予定です

都道府県に自治体運営

水道の民営化を可能とする改正水道法が制定され、

水道事業の広域事業の検討会の初会合が県庁であ

ったと報道されました。

問 民営化までのスケジュールは。

答 不当な値上げにならないよう申し入れます。

答 再来年6月または9月議会で運営権設定の議

案を提案、議決予定です。



西田 嘉博 議員

問 地下鉄富谷延伸の開業目標時期は

答 来年度基本計画後時期を示す努力

若生市政、2期目の政治姿勢について問います。

問 市長は、2期目の抱負を「充実と安定」と語

られました。市政として2年半、まだ課題もある

中で、今後の成長にブ

レーキは掛かりませんか。

答 平成の30年間は、急激な発展を遂げました。

平成に変わる新しい年号においても、総合計画、

行財政改革を進め、飛躍

発展を目指す考えです。

問 増収が見込めない中、プライマリーバランス等

の財政健全化については。

答 プライマリーバランスおよび基金残高は、昨

年同様黒字を見込んでおり健全財政に努めます。

問 市民の関心が高い、

地下鉄富谷延伸の時期は。

答 仙台市などの理解が必要であり、具体的方向性は来年度以降示します。

問 水道事業の民営化は安全ですか

答 今も一部民営ですが安全供給です

県は、水道事業を民間に委ねる「みやぎ型管理

方式」を検討中です。背景は、水需要の減少・料

金収入の減少、設備の更新等です。

問 ①安心・安全性につ

いて。

②料金高騰を招かないか。

③災害時の対応について。

答 ①運営者に、現行以

上の水質検査計画を求め、安全、安心に努めます。

②料金改定については、市町村と調整し県議会で

の条例改正という流れに変わりはないとのこと

です。

③県が主体的に市町村と連携し、体制を構築しま

す。



菅原 福治 議員

交通安全ボランティア活動を問う

問 交通安全期間中15団体が協力

答 市内3年間の小学生交通事故は何件か。

答 平成28年2件、29年7件、30年6件、合計15件です。

問 交通安全ボランティア団体にしている事故防止対策の指導・教育等は。

答 春・秋の交通安全県民総ぐるみ運動富谷市推進会議や、黒川地区交通安全協会富谷市支部長懇談会において大和警察署より講話、安全サポーター対象の交通安全指導



研修等を行っています。

問 小学生交通事故の詳細は。

答 低学年1、2年生、午前より午後、特に交差点での事故が多いです。

問 富ヶ丘小学校で10人

開発事業担当室の設置を問う

問 現在の窓口は都市計画課です

河北新報に「新市政時

代へ」の題名で、脱ベツトタウンと掲載、平成30年12月末の人口が前年を71人下回り、52年ぶりの減少と報道されました。今後の開発事業関連を問います。

問 脱ベツトタウンについて市の考えは。

答 一貫してベツトタウンからの脱却を目指しています。いかに魅力ある自立した都市づくりに取



山路 清一 議員

活動していますが、国道横断等危険では。

答 独自に安全サポーターを保護者、地域の方が組織登録し、毎日輪番で街頭指導をしています。

り組むかが重要です。

問 商工業の誘致活動は。

答 企業立地セミナー、県東京事務所への派遣、

新年度新事業として立地企業懇話会による企業誘致や、ビジネス創設に繋がる取り組みを考えています。

問 開発担当室開設は。

答 第7回定期見直しで3地区が工業地として指定されました。事業化の推移の中で検討します。

鉄道延伸について問う

答 導入に向けて検討を進めます

機会あるごとに泉中央駅からの鉄道延伸について議論提案をしてきました。

平成28年4月1日から5月25日に行われた「まちづくりアンケート」の結果に見受けられるように、新生富谷市として必要な施策について、回答者の74・6パーセントの人々が泉中央からの交通の利便性の確保を挙げており、改めて本市の交通問題の重要性を認識させられました。この問題に



20年来取り組んできた一人として、泉中央からの

鉄道延伸について、一日も早い住民の要望、期待

に込められるよう、行政としての取り組みが必要であると考え次の3問を質問します。

問 富谷市公共交通グラウンドデザイン策定後、市民に幅広く示し、市民全体の意識向上を図り、計画達成される取り組みが必要では。

答 交通網の整備は急務であると認識しています。計画達成に向け、具体的な取り組みを進め、進捗状況を段階的に市民の皆さんへ示したいと考えて



渡邊 俊一 議員

います。

問 泉中央駅までの基幹公共交通の導入を目指す

とありますが、鉄道軌道系とはうたわれていません。対外的と捉えてよいのか問います。

答 地下鉄や小型地下鉄が優位と提案を受けており、本市に適した公共交通の導入に向けて検討を進めたいと考えています。

問 鉄道延伸については仙台市並びに県、国の理解を求めていく事が大事と考え、見解を求めます。

答 仙台市を始め、関係機関と連携を密にし、理解と協力を得ながら取り組みたいと考えています。

その他の問

問 市道志戸田野田線の整備について

答 調査検討を進めていきます

問※ 総合グラウンドのトイレ洋式化は

答 今後検証してまいります

富谷市総合運動公園グラウンドは、ABCD4つのグラウンドがあります。どのグラウンドも利用者が多く、市民だけでなく県内外の人も利用しています。

ABグラウンドのトイレは和式のみ。CDグラウンドは、男性は和式のみ。女性は和式と洋式。今の時代、公共施設も家庭もほぼ洋式です。特に子どもたちは和式トイレ



畑山 和晴 議員

レの使い方が分かりません。子どもにやさしいまちづくりとして取り組んでいくためにも、時代に合う施設づくりを考えていかなければなりません。

ですが、見解を求めます。ABグラウンドはスポーツ交流館の利用をお願いし、CDグラウンドは、車椅子用トイレを誰でもトイレとして供用していきます。

問 化学物質過敏症の対応策について

答 早急に対応してまいります

化学物質過敏症について数年前から多く報道されています。特に「香害」が注目されています。

人工的な香りが健康への影響となることが多く、香害によって学校に行けなくなつた例もあります。

化学物質過敏症により苦しんでいる人は、声に出せないでいます。声なき声を聞くためにもしっかりと啓発し、認知度を上げ対応策を考え実行しな

ければなりません。

問 香害について研修会

および保護者への周知は

答 香害についての情報

の共有、発信を行い、子どもたちの安心・安全な学習環境の整備に努めていきます。

問 香害について市全体

で取り上げる必要があるのでは。

答 市全体として認識を

広め、化学物質過敏症問題に取り組んでいきます。

問 2期目4年間の市政運営方針は

答 6施策を柱に総合計画施策の推進

問 市長2期目、4年間の市政運営方針は。

3. 企業誘致の実現。

宮城県主催の企業立地

答 1. 公共交通の利便性向上。公共交通グランドデザイン・基本構想に基づき、「都市・地域総合交通戦略基本計画」の策定を進めていきます。

セミナーやIT企業セミナー等に参加するとともに、トップセールスにより宮城県と連携を図りながら積極的な事業展開を進めていきます。

2. 土地利用事業の推進。市街化区域編入候補地として住居系3地区、工業系3地区が認められました。明石台東地区は本年6月ごろから工事に着手するなど住居系は着実に事業が進んでいます。工業系も市街化区域編入を目指してまいります。

4. 教育と子育て環境の充実。富谷市民図書館の設置は、基本構想、基本計画の内容、方向性を踏まえ、市民の皆さんと情報共有し、2022年度開館を目指し図書館整備を進めていきます。

5. 高齢者、障がい者支援の充実。地域福祉計画および高齢者・障がい者



▲ 明石台東地区開発区域

の各個別計画は、いずれも2021年度からの開始に向け、高齢者および障がい者等の支援の一層の充実に向けてまいります。

6. 魅力あるまちづくりの推進。2020年の開



出川 博一 議員

宿400年記念事業の一環として奥州街道富谷茶の復活にも取り組みます。市民の皆さんにも参画していただき、魅力あるしんまち地区と富谷シティブランドの向上を図ります。

問 多額の財政調整基金(約38億円の貯金)は、住民の公的サービスの観点からバランスを欠いているのでは。

答 決して、税金を蓄えているわけではなく、今後については、適正な形で必要などころには必要な予算を組んでいくべきものと思っています。

問 スピード感のある交通政策は

答 最重要課題で今後も取り組みます

交通政策は人口ビジョン2060年、人口6万人達成する上においては非常に重要な施策です。

本市の地理的環境、経済、教育、文化を仙台市に依存している状況と、公共交通体系、特に通勤、通学者を中心としての公共交通のあり方。将来、高齢化に伴う交通弱者が増えることを踏まえ、脱マイカーからさまざまな手段により公共交通の選



択に比べられる行政運営のあり方が求められます。

問 短期・中期取り組みの具体的事例とは。

答 短期では市民バスの再編やバス路線網の再編。中期は新たな軸となる基幹公共交通や拠点となる交通結節点施設整備です。

問 軌道系についてはどのように考えていますか。

答 都市計画の観点から、仙台圏北部の交通は基本バスで調整しています。

問 多核連携型都市圏構造の実現の具体的考えは。

答 仙台市泉中央地区と大和町、大衡村の連結強化で関連施策を進めます。

問 仙台市泉中央駅までの路線バスの朝の増便、終発時刻の早いことに対する解決策は。

答 実現を図るため、宮城交通へ何度も申し入れを行っています。



青柳 信義 議員

問 交通政策は市民の利益を最優先で考慮し、長期と喫緊の課題の両輪で行う施策が重要では。

答 重く捉えて、しっかりと形にしていけるよう努力します。

問 明石台、大清水地区のパーク・アンド・ライドの具体的な計画は。

答 大規模な駐車スペースを有する商業施設を想定し、具体的には来年度の基本計画で検討します。

問 市東部や北部地区のオンデマンド交通の導入についての検討は。

答 民間事業者と連携し先進自治体の事例を参考に施策の展開を図ります。

問 公共交通が持続可能で地域で支える方策とは。

答 地域に合った交通網の整備が重要です。

問 市道穀田三ノ関線開通後の新町は

答 活性化プランを策定しています

市道穀田三ノ関線は、平成32年度末に竣工し、直ちに供用開始されます。富谷小学校周辺の交通環境は改善され、子ども達の通学の安心安全がより

確かな事となり評価します。その反面、新町地区では通過車両さえ通行しなくなり寂しくなるのではと危惧します。



問 新たな施設整備の考えは。

答 富谷塾の塾生の起業実践の場として、空き家空き店舗の活用や新町地区の活性化に向けた新たな施設整備についても検討したいと考えています。

問 来年、富谷宿開宿400年記念事業ですが、その後の考えは。

答 しんまち地区活性化プランを策定中で、2020年の富谷宿開宿400年記念事業の開催状況などを十分に検証し、新



金子 透 議員

町地区の皆さんや関係者の意見を伺い検討したいです。

問 富ヶ岡公園の現状の認識と今後の考えは。

答 公園を訪れる人は減り、以前のような賑わいはなく寂しく感じています。あらゆる可能性を追求し検討します。

問 市民協働への行政の関わりは

答 活動団体や内容の把握に努めます

市民が自主的に団体を作り、地域の活性化や子育て支援などさまざまな活動を行っています。ボランティアでの活動であるため、何かの理由で活動不能の状態になり、市民協働の気運が萎縮するのではと危惧します。

問 人的、物的、財政的

答 支援の考えは。公益的な活動を継続するため、活動資金や人材の確保は重要な課題です。市では従来から補助金交付や使用料の減免など行っており、今後は基本となるルール策定で活動を促進する支援のあり方も検討します。

問 災害時の支援体制について

答 自助・共助・公助連携が大切です

豪雨災害、台風、地震、火山噴火など自然災害の怖さや、今後東北で起こり得る地震の確率なども発表されました。自助努力と共助が大切です。

また、現在災害時の乳児支援に液体ミルクの普及が進められています。防災、災害時の取り組みについて質問します。

問 福祉避難所の取り組みについては。

答 平成25年12月に、市内や近隣の高齢者施設運営をしている法人と災害協定を締結しました。

現在は、6法人16施設になります。また、最新の受け入れ可能人数を確保しています。

問 期日前投票宣誓書の入場券に記載は

答 国内メーカーによる製品化が始まったことにより、身近なものとして

認知されるものと期待しています。子育て事業や妊産婦支援事業などで、周知・啓発に努めていきたいと思います。

問 液体ミルクへの知識啓発も必要と思いますが、見解は。

答 期日前投票宣誓書の入場券に記載は、期日前投票の場合、投票所で宣誓書に記載をして投票する流れになっています。他の自治体でも入場券の裏面に宣誓書が印刷してあり、事前に自宅で記入するなどスムーズな対応を行い、また家族分のがきを封書で郵送を行っています。本市も対応すべきです。

問 期日前投票宣誓書の入場券が記載について

答 入場券への期日前投票宣誓書記載はスムーズな入場が可能となるなど、投票環境の向上を図る有効な方策であることから、期日前投票宣誓書を加えた入場券に改善します。



浅野 直子 議員

問 なぜ学校給食を民間委託するのか

答 知識・技術の活用で効率向上を図る

学校給食センター調理業務の民間委託方針が出され、平成32年4月を目途に実施するとあります。

学校給食は自校方式で、市が責任を持ち、教育の一環として提供されるべきと考えます。

問 民間委託の目的は。

答 民間企業の専門的な知識、技術を活用し業務効率の向上を図り、充実した給食の提供と栄養教諭等による食育指導の充実が図られることです。

問 民間のノウハウとは。

答 専門性、業者の横のつながりなどです。

問 経費削減額見込みは。

答 検証中で、人件費が大きな削減見込みで2000万円と考えています。

問 民間委託調理業務員に直接指示できないという、偽装請負については解決しましたか。

答 個々の従業員に直接指導はできませんが、責任者に対してはきちんと

問 横並びでない保育施策が必要では

答 公立の使命は慎重に検討

した打ち合わせ、協議で問題なく確認して解決していきたいと考えています。

問 給食費値上げでも栄養基準100%にはなりません。市の負担が必要では。

答 市からある程度の補充があります。値上げは、富谷市学校給食センター運営審議会に諮り今回の金額になりました。

問 保育に欠ける子どもに最良の環境を提供できる保育計画が必要で、近隣自治体と横並びではない独自の施策を打ち出すべきではありませんか。幼児教育・保育の無償化で給食費はどうなりますか。

答 公立の使命は慎重に方向性を検討します。保育士確保が賃上げ合戦になりかねないと考えています。保育所給食費の実費負担は7000円程度であり、今後の情報を得て検討していきます。



佐藤 聖子 議員



は。

は。

は。

問 富谷宿・しんまち地区活性化は

答 活性化構想策定に取り組みます

富谷宿は、伊達政宗が

吉岡と仙台城下との距離

があまりにも遠かったた

め、奥州街道の開通とと

もに大名の往来や旅人の

休憩のため、富谷地点に

宿場を設けることを内ヶ

崎織部に命じ、1620

年開宿しました。

宿場町を思わせる建築

物また宿場町としての景

観も少なく閑散として寂

しさを感じます。今後は、

市民はもちろん、県内外

に周知を図り、観光客が

いつでも集えるような宿

場町として町並み景観つ

くりに取り組み、活性化

を図る必要があると考え

質問します。

問 宿場町の町並み景観

をどのようにみています

か。

答 歴史ある大変貴重な

建築物があり、景観や建

物は保全していきたいで

す。

問 外観を維持するため

の修理・復元と景観に寄

与する新築・改修等につ

いては。

答 地域の皆さんの理解

と協力をいただき、行政

と地域が一体となり取り

組みます。

問 伝統的な様式の建築

物の指定については。

答 歴史的な建造物の指

定や保護の手法を継続的

に検討します。

問 景観条例の制定につ

いては。



▲ しんまち地区



浅野 武志 議員

答 行政と地域が一体と

なり取り組みます。

問 電線の地中化につい

ては。

答 無電柱化のための手

法について調査研究をし

ています。

問 地域住民の合意形成

については。

答 新年度予算で、地方

創生交付金を活用し、し

んまち地区活性化構想策

定事業に取り組みます。

問 富谷の原点はしんま

ち地区です。歴史と伝統、

文化のある宿場町の町並

み景観整備の取り組みは。

答 富谷の歴史を振り返

り、新たな観光資源とし

て発信していきます。

問 地下鉄の実現可能性は

答 事業実現に向けて進めていきます

地下鉄の実現可能性が

検討されると期待してい

ましたが、富谷市公共交

通グランドデザイン(案)

には、公共交通の利便性

の向上という表現にとど

まり、鉄軌道からトーン

ダウンした内容となつて

います。将監トンネルに

集中する通行量を分散化

するには、明石台から松

陵につなぐ道路の整備も

必要です。

問 需要予測、路線計画、

事業の採算性の進捗は。

答 路線計画は、明石台、

成田、清水地区と泉中

央駅との軸を計画路線と

しています。需要予測、

事業の採算性は検討を進

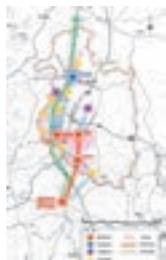
めていきます。

問 計画から開業までの

期間は。

答 現段階では、これか

ら相当の期間を要します。



▲ 富谷市公共交通グランドデザインから抜粋



若生 英俊 議員

答 現段階では、これか

ら相当の期間を要します。

問 地下鉄、ライトレール

を実現可能と考え、引

き続き取り組む決意に変

わりありませんか。

答 決意は全く変わりま

せん。

問 出張所のあり方の検討を

答 現行の出張所体制を継続します

出張所については、こ

れまで、現行体制を維持

していくとされていますが、

平成29年4月からコンビ

ニ納付・収納が実施され、

利用環境は大きく変わり、

利便性も向上しました。

そこで、納付、証明書発

行を出張所業務から外す

など、1カ所の出張所か

ら試行的に実施してはど

うかと考えます。

問 納付・発行を取り扱

体制を継続します。

うコンビニ数は。

答 18カ所です。

問 コンビニでの収納状

況は。

答 平成31年1月現在、

納付総件数の20・5%で

す。

問 出張所のあり方を検

討する組織設置の考えは。

答 高齢者の増加により、

出張所機能の役割は高ま

りますので、当面現行の

体制を継続します。

問 せせらぎ公園の今後の維持管理は

答 大切に維持管理に努めます



高橋 正俊 議員

せせらぎ公園は、成田地区の市民を中心に多くの人が安らげる憩いの場であり、子どもたちが体を思い伸び伸びと遊べる場所でもあります。この公園のより良い環境を守っていくには、多くの費用がかかっていることは承知しています。「住みたくなるまち日本一」を目指している本市には避けて通れない問題の一つだと思いい、維持管理について質問します。

問 将来、せせらぎ公園をなくすという話があるようですが、本当なのか質問します。

答 なくすという形ではなく、維持管理費がかかり過ぎるので、そこを見直していく形の話です。

問 せせらぎ公園の写真が市のパンフレットなどに使用され、富谷の代表的なスポットの一つだと思っています。イメージアップにつながるのか質問します。

答 ホームページ等載せており、このような施設は他の市町村にはなく、良いPRになっています。きれいに管理していくことは、市民の財産の価値を守り、市民の心を豊かにし「住みたくなるまち日本一」につながると思いいますが。

問 市の代表的なシンボルがまさに、せせらぎ緑道だと思っていますので、これからもしっかりと大切に維持管理に努めます。

答 ホームページ等載せており、このような施設は他の市町村にはなく、良いPRになっています。きれいに管理していくことは、市民の財産の価値を守り、市民の心を豊かにし「住みたくなるまち日本一」につながると思いいますが。



問 成田六丁目の土地を駐車場に有効活用すれば維持管理費を減らすこともつながるのでは。

答 駐車場を含めた活用方法の検討を進めます。

問 市が所有する土地の有効活用は
答 活用方法の検討を進めていきます

問 児童クラブと子ども教室について

答 幅広い視点で事業を展開します



長谷川る美 議員

さらなる児童クラブの充実と子ども教室との連携について質問します。

問 4つの児童クラブで定員を上回る申し込み状況に対し、市の対応は。

問 支援を要する児童の特性についての把握は。

答 多少登録人数が上回っても昨年、一昨年の利用率から定員を超えることはない判断し、入所の案内をしています。

問 児童クラブと小学校は話し合いの中で共通認識を持ち、市と運営事業者間では、月に一度の情報交換会を行っています。

問 定員より児童が来た場合の安全面は。

問 支援を要する児童への支援員の加配については。

答 支援員の数は国の基準を守ります。

問 事業者と協議の上、今後検討していきます。

問 待機は出さないといい市の考えですか。

問 児童クラブと子ども教室の連携は。

答 子ども教室の活動だよりを作成し、各児童クラブ宛に文書を渡しています。



問 毎月情報交換会で課題を情報共有し、子どもたちにとって居心地のいい、安心して過ごせる

問 児童クラブと子ども教室の連携は。

問 昼食や休憩がとれる施設が必要

答 スペース確保に努力します

(仮称)やすらぎパークとみやのパークゴルフ場、公営墓地への市民の期待は大きいです。

問 パークゴルフ場を利用される方や墓参りに来られた方々が、昼食や休憩がとれる施設があることが望ましいと考えます。これからの実施計画に向けて検討をすべきと思います。質問します。

答 そうしたスペースを確保できるように努力したいと考えています。



▲ (仮称)やすらぎパーク富谷完成イメージ

富谷市まちづくり産業交流プラザTOMI+では、イベントも開催され交流の場として期待をしています。

問 敷地入口に、イベントや事業等の告知の掲示板を設置できませんか。

答 掲示板は地域振興と施設PR効果は高まるものと思っております。設置に向け積極的に展開したいと考えています。

問 しんまちや他の店、施設を紹介できるように1階で観光案内はできませんか。

答 TOMI+の受付管理人に観光案内や市政情報などの研修を行い、また、観光パンフレットの



安住 稔幸 議員

問 イベント等の告知掲示板の設置は

答 設置に向け積極的に展開します

富谷市まちづくり産業交流プラザTOMI+では、イベントも開催され交流の場として期待をしています。

問 敷地入口に、イベントや事業等の告知の掲示板を設置できませんか。

答 掲示板は地域振興と施設PR効果は高まるものと思っております。設置に向け積極的に展開したいと考えています。

問 しんまちや他の店、施設を紹介できるように1階で観光案内はできませんか。

答 TOMI+の受付管理人に観光案内や市政情報などの研修を行い、また、観光パンフレットの

問 本市の農業振興策を問う

答 きめ細かな対応に努力します

農家は高齢化と後継者問題、米の消費の減少、自然災害、有害鳥獣の被害など多くの諸問題を抱えています。環太平洋経済連携協定(TPP)とEU欧州連合との経済連携協定(EPA)の発効で、農畜産物輸入が急増し大変苦しく、先の見えない状況です。足腰の強い農業を育てるための本市の農業政策を質問します。

問 水田農業の対策は。

答 減反等の対策は、全



答 基本的には受益を受ける水利組合または生産者で維持管理をし、受益者等の負担軽減を目的に農業用資材支給で支援し

問 園芸作物、果樹などの振興対策は。

答 ブルーベリーの振興を進めるとともに、新特産果樹の取り組みとして、シャインマスカット、イチジク、ぼろたん栗、ラズベリーの作付けを推奨しており、今後は富谷茶の作付けも考えています。



佐藤 克彦 議員

問 竹林川の改修事業は。

答 国交省に請願し、改修に早く取り組むよう努力していきます。

問 有害鳥獣対策は。

答 ワイヤーマッシュ等の問題は、市町村会と連携を取り、国に対してもう少し太い物を提供するよう要請します。

問 政策実行のための市長の決意は。

答 生産者が健全に農業を営むことができる農業環境をつくるのが大事だと思います。きめ細かな対応に努力していきます。

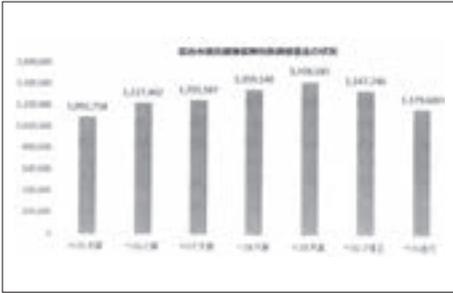
問 国保の低所得・子育て支援は

答 前向きに検討します

国民健康保険税は1991年から2016年度

で1・4倍、加入世帯の平均所得は半分に。加入世帯の8割近くが無職世帯と非正規雇用労働者世帯です。国民健康保険の均等割・平等割保険税は、所得に関係なく一律に定額が賦課され、低所得者、子どもの多い世帯の保険税負担が大きくなります。

平成31年度の富谷市の所得割は、県内自治体で4番目に安い状況ですが、



藤原 峻 議員

均等割は16位、特に平等割は県内ワースト2位、低所得者世帯の負担が多い状況です。

問 本市の国民健康保険の子どもの数は。

答 18歳未満の被保険者数は772人です。

問 子どもの均等割減免の試算は。

答 3割減免の場合は694万円の見込みです。

問 子どもの数に応じた交付金は。

答 427万円です。

問 その差額は267万円です。基金が13億円も

ありますが、見解は。

答 子どもの均等割減免は積極的に調査・研究し、

前向きに検討したいと思っています。

問 法定2割軽減世帯数を、さらに2割減免実施

時の試算は。

答 714世帯、1374万円です。

問 仙台市のように、一定の低所得者以下世帯の2割減免を実施の試算は。

答 574世帯、970万円です。

問 これらの検討は。

答 現時点で仙台と同様の減免を行わなくても国

保税は低いと試算しています。減免だけでなく、所得割、応益・応能の割合なども含めて検討が必要と考えています。

問 社会資源を守る対応策は

答 事業所と情報を共有していきます

市民の負託を受けた政治家が守らなければなら

ないもの、それは「市民の明るい未来」です。そのためにも、本市の現状を的確に分析し、常に将来リスクに備える必要があり

ます。現在の日本は今までに類を見ない、未曾有の超高齢社会問題に直面しています。2025年には団塊の世代が75歳を超え、38万人もの介護職員不足に陥るとも言

われています。また、高齢者数の増加により、社

会保障費が大幅に増加し、増税や介護保険料の増額のみならず、年金制度対象者が増加することで自治体の財政が破綻する可能性すらあります。6万人都市を目指す本市には、超高齢社会のリスクが潜

んでいます。そこで現在の社会保障崩壊リスクについて問います。

問 新規の要介護認定者数、高齢者介護事業所数、高齢者支援事業所数の推移について。

答 高齢者人口の増加に伴い要介護認定者数も年々増加しており、今後

もこの傾向は続きます。障がい福祉サービス給付費が12・4%の増と、増加傾向にあります。

問 現状、災害時と同様に要介護者がたくさんいるのに、受け入れ事業所

がありません。自治体と

しての方策は。

答 官民連携をとりながら、地域の皆さんの協力等、環境もつくりながら対応し、体制づくりに取り組んでいきます。

問 世情を鑑みると、緊急性が高い状態になっています。特例等、事業所の声を聞き入れて、社会

資源として整備をしなければならぬのでは。

答 制度上の問題や現場行政側の視点によっては矛盾や問題点があるかと思

います。事業所と常に情報を共有、交換しながら、必要なものは市長会等を通じ、国・県に要望や意見を出して、改善に向けたかと思っています。



齊藤 秀行 議員

その他の問

問 化学物質過敏症への配慮は

答 調査・研究、情報発信を検討

項目	3月1日現在	前月比較
総数	52,652人	+37人
男	25,914人	+7人
女	26,738人	+30人
世帯数	19,219世帯	+35世帯

よりよいまちづくりのために

調査 しました

(12月～3月実施)

委員会活動

各委員会の説明

総務常任委員会…市の財政、市税、防災、まちづくり、環境衛生等について調査や審査をします。

教育民生常任委員会…教育、子育て、福祉、健康保険、介護保険等について調査や審査をします。

産業建設常任委員会…経済振興、道路、河川、都市整備、上下水道等について調査や審査をします。

◎調査日 1月25日
本市には公営墓地の整備を求める声が多く、市民から寄せられています。さらに、少子高齢化、核家族化の影響、宗教との関わり方や墓地に対する市民意識の変化、墓地ニーズの多様化など、墓地を取り巻く環境は大きく変化してきています。

公営墓地・パークゴルフ場 適地決定

調査先：富谷市市民生活部 生活環境課



◎調査日 1月25日
適地の選定では利用者の利便性向上、パークゴルフ場の併設を考慮、山林部分の高低差が小さく造成費が抑えられることから、大亀山森林公園東側を適地と決定しました。第1期は計800区画を予定、今後30年間の公営墓地需要予測としては

合計で2000区画を計画。整備は10年ごとに市民の需要をみながら対応する計画です。今後、用地買収や自衛隊による部外工事調整など課題は多くありますが、平成35年度の供給開始に向けて、確実な計画推進を強く望みます。

総務常任委員会

介護施設の 運営状況について

調査先：特別養護老人ホーム アルシユ富谷

◎調査日 2月7日

今日、介護需要が飛躍的に増大している一方、国の方針では在宅介護へ移行することが示されている中、在宅で支え切れないという介護問題が急速に介護環境の整備が求められています。当該施設の方針として、



地域貢献と連携を重視し、運営面では個室ユニットケアで対応し、「家族」と言う考え方で自宅に居る環境を提供していました。さらには老幼福祉として、高齢者と子どもが触れ合う生きがい創りにも、力を入れて活動しています。課題は、施設不足より

も、介護スタッフ不足で、職員の処遇や勤務形態の改善などが早急に求められています。今後、国、行政を挙げ、どのような支援が出来るのかを考えなければなりません。

幹線道路整備事業 について

調査先：富谷市建設部 都市整備課

◎調査日 1月15日

幹線道路整備事業・都市計画道路穀田三ノ関線改良工事は、市役所、給食センター脇を通り国道4号へつながる基幹道路を整備するものです。平成30年度に発注され、2021年3月31日に完成し通行できる予定です。工事現場の視察では、

産業廃棄物等の埋設を確認、工事施工、工程に影響がないよう搬出計画が必要と感じました。総土量も3万³m³を超え、現地での転用、搬出の工事方法など安全な施工計画の下で行い、西側下部にある住宅地には特に配慮が必要です。



穀田地区未施工区間は地権者と話し合い、早い工事完成を要望します。富谷中学校方面からの右折レーン設置工事を含め、三事業とも無事故・無災害で完成することを市民と共に望みます。

宮城県知事へ 要望書提出

1月31日に相澤榮議長が、宮城県市議会議長会副会長として、斎藤範夫会長（仙台市議会議長）とともに春季要望書を村井嘉浩知事へ提出しました。

今回提出した要望書の内容は、1月29日に行われた宮城県市議会議長会春季定期総会で議決されたものです。要望書提出後に意見交換も行われました。



議会活性化 調査特別委員会

1月22日

議会活性化調査特別委員会

①議会報告会における各常任委員会活動状況報告について

3月7日

議会報告会小委員会

①議会報告会について
②その他

3月22日

議会活性化調査特別委員会

①議会報告会リハーサル

議員全員協議会を開催しました

2月14日
(協議事項)

(1) 提出予定議案に関するもの

- ①(仮称)富谷市民図書館基本条例の制定について
- ②富谷市地域福祉計画推進協議会設置条例の制定について
- ③平成30年度富谷市各種会計補正予算
- ④平成31年度富谷市各種会計予算
- ⑤平成30年度ひより台二丁目市有財産売買契約の締結について
- ⑥平成30年度市道穀田三ノ関線道路改良工事請負契約の変更について
- ⑦人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて
- ⑧人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて

(2) 議案以外の事案で説明を要するもの

- ①平成31年度予算への事務事業見直し反映概要

②富谷市男女共同参画基本計画案について

③今後の粗大ごみ処理業務について

④富谷市教育・保育施設等の利用者負担額等を定める規則の改正について

⑤富谷市学校給食センター調理業務等民間委託基本方針について

3月8日

(協議事項)

(1) 提出予定議案に関するもの

- ①平成31年度富谷市一般会計補正予算
- ②副市長の選任につき同意を求めることについて

(2) 議案以外の事案で説明を要するもの

- ①富谷市総合計画第3次実施計画及び財政計画について
- ②平成30年度行政改革の取組状況について

陳情書

- 全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出することを求める

日米地位協定を見直す会

共同代表 難波希美子

- 宮城県に対し、小・中学校全学年で少人数学級実現等を要請する意見書採択を求める陳情書

ゆきとどいた教育をすすめる宮城県連絡会 代表 太田 直道

- 奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税(仮称)で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情書

一般財団法人 日本熊森協会
会長 室谷 裕子

すべて議員配付となりました。

請願と陳情の提出方法

市民のみなさんは、市が行うことに関して意見や要望がある場合、請願書や陳情書を提出することができます。

●請願書

請願書を提出する場合は市の議員の紹介が必要になります。請願書が提出されると本会議で議長が所管事項に該当する委員会へ付託し、委員会で審査した後、本会議で採択か不採択、または保留を決定します。その結果は請願者に通知されます。また、採択した請願について議会が認めた場合は、執行機関はか関係機関に処理の経過と結果の報告を求めることになります。

●陳情書

陳情書を提出する場合は市の議員の紹介はおりません。陳情書には法的な効力が無いため、議員に配布されますが議長の判断により、所管事項に該当する委員会へ送付して審査するか決定します。本会議へ報告された後、関係機関に意見を付して処理を要請します。また、審査結果を陳情者に通知します。

●請願書・陳情書の提出

1. 文章で提出し、邦文をつかいます。
2. 表紙に請願書(「陳情書」も同じ記入方法です。)と明記し、提出年月日、請願者(法人の場合は代表者)の住所、氏名を記載し、押印します。
3. 請願内容を示す表題を付け、請願事項の簡潔明瞭な要旨と請願の理由を記載します。
4. 請願書の場合は、紹介議員の署名、または記名押印が必要です。

※内容については、明確また簡潔に記載してください。

請願書・陳情書の書式例は富谷市議会HPをご覧ください。

第6回議会報告会を 開催しました

3月23日(土) 午後2時から

富谷中央公民館

議会報告会は、富谷市議会基本条例に基づき開催しています。議会活動を積極的に公開し、市民の意見を聴く機会を設けることとしています。今回は、各常任委員会、特別委員会、議員定数削減をテーマに開催しました。市民45人が参加し、多くの質問や意見などが出されました。

※議会報告会の詳細は、後日、議会ホームページに掲載します。



報告項目ごとに質疑内容をお知らせします(抜粋・要約)

◎常任委員会・特別委員会について

問 新公共交通システム推進事業について説明してください。

答 富谷市公共交通ブランドデザイン(案)、都市・地域総合交通戦略・基本構想を市のホームページに掲載しています。基本構想の実現に向けて、短期的な取り組みは5年後の2023年度を、中期的には10年後の2028年度を目標年次とし、本市にあったブランドデザインを策定するものです。市域外に及ぶ広域交通も視野に入れ、近隣自

治体を含め、仙台市や県、国と協議をしています。

問 国から補助金が出ているようですが、保育士の処遇改善ができるようにしてほしい。

答 国は保育士の給与等の処遇改善に助成をしています。ご意見の通りと考えています。

問 イノシシ対策は、近隣自治体と連携を図り、県に働きかけをしてはどうですか。

答 広域での対策が必要で、県にも働きかけをしていかなければと考えています。

◎議員定数・その他

問 議員定数の削減は、いつから実施されるのですか。

答 今年の8月25日投票の市議会議員選挙からです。

問 定例会の情報は早く知りたい。せめて、各公民館で生中継を観られるようにしてほしい。

答 開かれた議会として市民に速やかに情報を伝えることは、議会の責務と思っています。技術的な面について、まだ検討ができていません。意見を踏まえ、実現に向けて進めたいと考えています。

◎意見

問 一般質問が適切に行われているか疑問です。同じ内容の質問を複数の議員が行っていますが、調整はできませんか。

答 議員個人個人の考えもあり、また議員の議会活動を制約することはできません。

*町内会の仕事が増えてきており、役員のなり手がいない。町内会のあり方、市と町内会の関係、役割などを議会も真剣に考えてほしい。

アンケート 集計結果

(参加者45人、うち回答者40人)

○性別

男性 30人 女性 10人

○年代別

10代 3人 20代 1人
30代 3人 50代 4人
60代 11人 70代以上 18人

○お住まいは

中央公民館区が一番多く、ほか、市内全域から来場されました。

参加者の感想(抜粋・要約)

*町内会と議会とのコミュニケーションが感じられません。

*常任委員会は、活動内容をもっと深く勉強して活動してください。

*議員定数20人→18人は評価します。

*女性の出席が少ないです。

*常に市議を注目しています。議員一人一人の活躍を願います。

*今回の報告会は、議会としての活動、今後の展望等の説明で本来の議会報告会と思います。



▲「あいさつ運動」

明石台小学校は開校5年目になる新しい学校です。たてわりグループでの交流を多くし、全校で仲良く過ごしています。今年はいいさつ運動もたてわりで行いました。たすきを掛けた当番の元気なあいさつが朝の校舎に響き渡っています。



▲「学び合い学習」

児童会の「そよかぜまつり」は、中高学年が出店を作り、全校の子どもたちだけでなく保護者・地域の方々を招待しています。大人の方々に、肩もみ等をするリラクゼーション店が好評でした。自分たちが楽しむだけでなく感謝の気持ちを込めています。

学習は、友達同士による「学び合い」を取り入れています。分からないところを聞いたり教えてあげたりしながら共に高め合っています。

児童会で「さわやか宣言」といういじめ撲滅の決意表明を作成しました。みんなが気持ちよく過ごせる学校にと努力しています。

協力的な保護者・地域の方々に囲まれ、子どもたちはすくすくと成長しています。感謝の気持ちでいっぱいです。

<今月の表紙> 東向陽台桜並木

東向陽台のグリーンベルトにある約500mの桜並木は地域の住民によって大切にされてきた、まちのシンボリック的存在です。春には一直線に続く美しい桜を楽しめるお花見スポットになっています。

みんなの親子食堂

とがしかな
富樫花奈さん(成田)

富谷市成田にある「ふうどばんく東北AGAIN」で、おやこ食堂『JINA 食堂ーみんなあがいんー』を始めたのは、今年の1月でした。子どもたちが冬休みの間に開催したいと、近隣のお店に呼びかけて野菜やお肉などをいただき、初回は60人程の子どもたちや親子が足を運んでくれました。毎回お手伝いに駆けつけてくれるかあちゃんたちは、自分で調理器具を持ち寄って卓球台を調理台に、それぞれに機転を利かせて炊き出しを行ってくれます。また子守に来てくれるおじいちゃんたちは、寒い中ちびっ子と縄跳び！子どもたちも自ら後片付けや配膳を手伝ったり、大人に褒められると得意げにこう言ったそうです。「ここは、ディズニーランドより楽しい！」と。

たくさんの食材提供やボランティアさん、炊き出しかあちゃんたちに支えられて、この子たちがどう大きく育っていくか、私はここで見守っていききたいと思っています。

編集後記

平成最後の富谷市議会定例会が終わり、新たな元号を迎えました。

市民の皆さんは、新元号になり、どんな思いをお持ちでしょうか。

富谷市は平成の30年間、大きく発展してきました。令和の時代は、市民一人

一人がいつも笑顔で、夢や希望を持てる富谷になることを願っています。

そのためにも議会が身近に感じられるように、読みやすい議会だよりを目指していきます。

市民の皆さんと共に歩んでいきたいと思っています。

議会広報副委員長

畑山 和晴